田園調布中央病院ってどんな病院？



環境に恵まれた田園調布の地で約70年にわたり地域医療を担ってまいりました。
多摩川駅から徒歩3分の場所への新築移転を経て、現在は救急から急性期、回復期までシームレスな体制を整え、地域の暮らしと健康を支え続けています。
職員は250名程度と、お互いの顔が見える「ぬくもり」ある雰囲気が自慢です。
一人で悩むことがなく、自然と声を掛け合う温かさがあり、抜群のチームワークを誇ります。また、戸田中央メディカルケアグループの安定した基盤のもと、充実した教育環境を整えています。

当院の特長



● **外来診療**
地域に暮らす患者さまの窓口として、健診などの「予防医療」から、生活を支える「在宅支援」まで幅広く担っています。さらに、予定入院の患者さまに対して入院前からサポートを行うなど、病棟と円滑に連携し、患者さまに安心を提供できる看護を目指しています。



● **救急外来**
24時間体制で二次救急の受け入れを行っています。救急科医師をはじめとする多職種がチーム一丸となり、迅速な早期診断・治療を実践。また、地域の医療機関として、救急の場であっても患者さまとご家族の生活背景に寄り添った支援を大切にしています。



● **回復期リハビリテーション病棟**
3階にある52床（個室4床）の回復期リハビリテーション病棟です。プライベート空間に配慮した環境のなか、患者さまが前向きにリハビリに専念できるようサポートしています。急性期の治療を終えた患者さまの在宅復帰というゴールに向け、多職種で協働しながら、私たち看護部が中心となって「ぬくもりあるケア」を実践しています。



● **急性期一般病棟**
4階急性期病棟は、多摩川や富士山の美しい景色を見渡せる、心癒やされる環境です（48床／個室16床）。 私たちは、診療科を問わず、予定手術や検査、そして緊急入院の患者さまを幅広く受け入れています。急性期ならではのスピード感の中でも、チームワークを大切に、一人ひとりに寄り添った「心温かい看護」の実践を目指しています。

DXの推進

新築移転を機に導入された院内システムのDXは、今や私たちの看護の日常に深く根づいています。最新の医療機器や電子カルテ、自動精算機による「患者さまへのサービス向上」はもちろん、業務用スマートフォンの活用による「職員間のスムーズな情報共有」など、スタッフの働きやすさを支えるコミュニケーション改革も日々進化を続けています。



電子カルテ・チャット・
予定管理など、スマホ1台
で業務一元化が可能に！



待ち時間短縮！
再来受付機を
導入しました。



会計待ちゼロへ。
診療費支払機を
導入しました。



お待たせしない、
スムーズな
検査受付機



院内で運搬業務を担う
「でんでん」

Access



東急東横線
目黒線・多摩川線
多摩川駅（南口）より

徒歩 3 分

開　設　：1953年10月13日
診療科目：内科/消化器内科/循環器内科/外科/消化器外科/心臓血管外科/整形外科/脳神経外科/皮膚科/眼科/麻酔科/リハビリテーション科/救急科
病 床 数 ：急性期一般病棟（48床）/回復期リハビリテーション病棟（52床）

70年の信頼を胸に、多摩川の地で次なる未来へ

ー 2025年、新築移転。
回復期リハビリテーション病棟を新設し、より手厚いケアミックス病院へー

当院は、約70年にわたり「田園調布駅前病院」として地域医療を支えてまいりました。2025年、東急3路線（東横線・目黒線・多摩川線）が乗り入れ、各方面からのアクセスに優れた「多摩川駅」より徒歩3分の場所への新築移転を機に、回復期リハビリテーション病棟を新設。より手厚い医療・ケアを提供するケアミックス病院へと進化いたしました。長年の伝統に基づく確かな医療と充実の設備を整え、これからも安心して受診できる“地域のかかりつけ医”として、皆さまの健やかな暮らしに寄り添い続けます。



医療法人社団 七仁会 田園調布中央病院
〒145-0071 東京都大田区田園調布1-54-9 TEL.03-3721-7121

TMG
Toda Medicalcare Group

DENENCHOFU
Central Hospital

田園調布中央病院
看護師採用案内









DENENCHOFU
Central Hospital



病院理念

**真心を込めて、
ぬくもりある医療をとどける**

看護部理念

心温かく通い合い 信頼される看護

看護部方針

患者さま、ご家族との信頼関係を築き、寄り添う看護を提供します。

I. プライマリーケアの実践
患者さまを一人の人間として、身体や心が抱える健康上の問題を捉え看護を実践します
II. 多様化する患者さまのニーズにあった看護の提供をします
患者さまに寄り添い、個々に合わせた看護を行います
III. 地域医療を担い、多職種連携の強化を促進します
IV. 患者さまの「あるべき姿」に向けてタスクシフト／シェアとDXを推進します
V. 自己研鑽に努め、温かい看護が提供できる人材育成に努めます

看護部長挨拶



看護部長
高橋 貴子

私たち看護部が大切にしているのは、スタッフ同士、そして患者さまやご家族との「対話」です。心がそっと通い合うような関係性を築くことが、安心をお届けする「寄り添う看護」の基盤になると信じています。だからこそ私たちは、働くスタッフ自身も安心して、学びを深めながら「自分らしい看護」を育てていける環境づくりに力を注いでいます。多職種と協働して地域医療を支えるなかで、互いを思いやり、気遣い合える　風土は、看護の質を磨く最高の原動力です。私たちと共に温かい看護を実践し、あなただけの看護を一緒に育てていきましょう。皆さまと出会える日を、心より楽しみにしています。

Career ladder



教育理念

1. 戸田中央メディカルケアグループと看護局の理念を基盤とし、専門職業人としての成長・発達を支援し自律した人材を育成する
2. 対象となる人々中心の看護・介護を追求し、地域に貢献できる人材を育成する

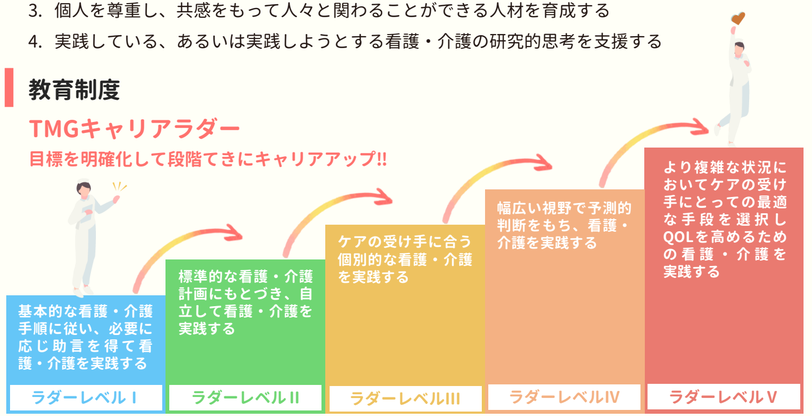
教育方針

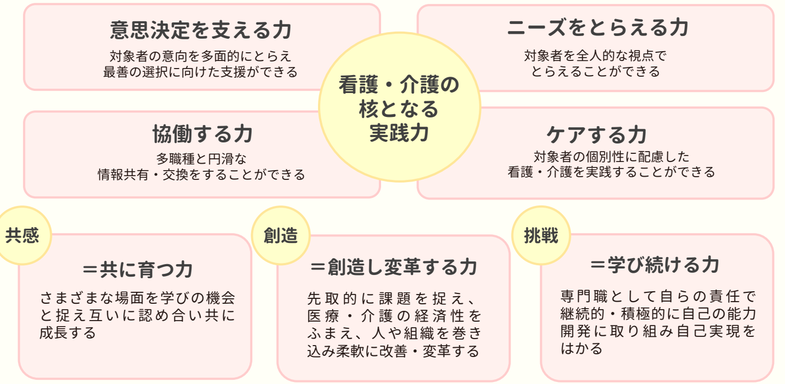
1. 実践能力レベルに基づいたキャリア開発ができるように、臨床実践・教育・管理に必要な知識・技術・態度に関する学習の機会を提供する
2. それぞれの地位と役割に応じたキャリア開発や看護・介護実践を通し、常に自己成長を目指し自律して思考し行動できる能力を開発・育成する
3. 個人を尊重し、共感をもって人々と関わることができる人材を育成する
4. 実践している、あるいは実践しようとする看護・介護の研究的思考を支援する

教育制度

TMGキャリアラダー

目標を明確化して段階てきにキャリアアップ!!





年間スケジュール

職員同士の顔が見える環境で、笑顔のあなたが活躍できるよう魅力的な人的環境を構築しています。「元気で明るく、みんなで共に成長していこう」「一緒に働く仲間を大事にしていこう」をモットーに“新人スケジュールパス”を活用し充実した新人研修プログラムを実施しています。また、あなたに合った目標管理で充実した1年間にしましょう。

